

シラバス

教 科	科 目	単位数	学 年	コ ー ス	組
公 民	公 共	2	1	/	1～10

教科書	新版 公共（数研出版）	副教材	政治・経済資料（東京法令出版）

科目の目標	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。さらに、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。
-------	--

科目の概要	現代の倫理，社会，文化，政治，法，経済，国際関係などに関わる諸課題を追究したり解決したりする活動を通じ，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者のあり方について，広い視野に立って多面的・多角的に学ぶ。
-------	--

観点別評価			
3 観 点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」⑦「協働力」	⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論，及び倫理，政治，経済などに関わる現代の諸課題について理解しているとともに，諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に活用している。	現代の諸課題について，事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，解決に向けて公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論している。	国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。
評 価 の 方 法	・定期試験	・レポート課題など文章化した成果物やプレゼンテーション ・課題を見つけ，解決する過程での議論の様子	・授業中の活動 ・課題への取り組み方 ・自主的な学習や活動

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	第1編 公共の扉 第1章 公共的な空間をつくる私たち 第3章 公共的な空間における基本原理 第1節 民主社会の基本原理 1 民主政治の始まりと基本的人権の保障 ・私たちと政治,政治と国家 ・近代国家の思想,市民革命と社会契約説 【1学期 中間試験】 5月20日～23日	・他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。 ・私たちの生活と政治や国家のかかわりについて関心を高める。 ・国家はどのような考え方を背景につくられたのかを理解する。 ・民主政治の本質を把握しながら,政治と私たちとの関わりについて理解する。
	2 権力分立と法の支配 ・基本的人権の考え方 ・人権の国際化(世界人権宣言,国際人権規約) ・法の支配(法,道徳,自然法,実定法,慣習法,法の支配,人の支配,コモン=ロー,法治主義) ・国民主権(直接民主政治,間接民主政治) ・権力分立(ロッキンガム型・モンテスキュー型の権力分立) 【1学期 期末試験】 7月1日～5日	・基本的人権が保障されるにいたった経緯を,さまざまな情報手段で資料を収集し,具体的事例をあげて考察し,理解する。 ・自由権の意味や,社会権が私たちの生活をどのように変えたのか,新しい人権とは何かをさまざまな立場にたって考察する。 ・世界のおもな政治体制について,真の民主政治の実現と関連させて考察する。 ・民主主義の発展について理解し,各国の政治体制について諸資料を利用して調査する。
2 学 期	第2節 日本社会の基本原理 1 日本国憲法の基本原理 ・明治憲法下の政治(自由民権運動,統帥権,外見的立憲主義,大正デモクラシー,治安維持法) ・日本国憲法の政治(ポツダム宣言と憲法の制定) ・日本国憲法の基本原理(三大原理) ・憲法の最高法規性と憲法改正手続き 【2学期 中間試験】 10月15日～18日	・大日本帝国憲法と日本国憲法の違いを考察し,それぞれの憲法の本質について理解する。 ・天皇の地位と役割について,国民主権と関連させて理解する。 ・日本国憲法の成立過程や明治憲法との比較,天皇の地位の変化,日本国憲法の三つの基本原理について主体的に理解する。
	第6章 国際社会の動向と日本の役割 第2節 国際政治の課題と日本の役割 1 平和主義の理念と戦争の放棄 ・自衛隊の創設(警察予備隊,保安隊,自衛隊) ・自衛隊と憲法第9条(解釈改憲,統治行為論) ・日米安全保障条約の締結 ・日本の防衛政策(文民統制,専守防衛,集団的自衛権,非核三原則,防衛装備移転三原則) ・冷戦終結と安全保障体制の変容,有事への対応 【2学期 期末試験】 12月2日～6日	・日本国憲法の平和主義の特色を理解するとともに,平和主義と日本の安全保障について,さまざまな情報手段を活用し,レポートをまとめる。 ・日本国憲法の平和主義の特色と自衛隊,日本の安全保障については,さまざまな立場からの意見があることを理解する。 ・個人の尊厳,自由,平等などの社会的価値について把握しながら,権利相互の関係や人権をめぐる諸課題について理解する。 ・日本国憲法をめぐる論点への関心を高める。
3 学 期	第5章 現代の経済社会と経済活動のあり方 第1節 経済のしくみと市場機構 1 経済社会と経済体制 2 経済主体と企業の活動 3 市場経済のしくみ 第2節 財政と金融 1 国民所得と経済成長 【3学期 学年末試験】 3月4日～8日	・経済の基本的なしくみと資本主義経済,社会主義経済の特徴を理解する。 ・企業・家計・政府はどのような活動をしているか,企業の社会的責任について理解する。 ・企業がどのような活動をしているのか,株式会社の特徴について調査し,まとめる。 ・市場経済のしくみについて理解する。 ・ストックとフローの概念や,GDPなどの指標について,理解する。